



笑顔の体育祭

昨日、延期していた体育祭を行いました。最後は、想定以上の雨が降り、プログラム順を最後にしていた部活動行進（実質は部活動アピールになりました）と閉会式を体育館でやらざるを得なくなりましたが、それ以外の種目は予定どおり行うことができました。開会式で呼びかけた3つのこと

- 仲間と一緒に力を合わせてしっかり楽しむこと
- 映像を通して多くの方に見ていただくこと
- 夏の総体やコンクールに影響が出ないように、一人一人が感染防止対策をきちんと行うことをしっかり守ってくれました。

生徒会種目も学年団種目も、みんなの笑顔があふれていました。また、女子のダンスには華やかさが、男子のソーランには力強さがあり、とても素晴らしかったですよ！「楽しむこと」と「見せること」を体現（具体的な形で表すこと）した体育祭になりました。

保護者の皆様、朝練習参加へのご支援や公開中止に対するご理解、ご協力など、様々な面で体育祭成功に向けて支えてくださり、本当にありがとうございました。生徒たちにとって、かけがえのない思い出の一つにしてもらえたら幸いです。今後とも、よろしくお願いいたします。

どうか来年の体育祭は、大勢の保護者の方にリアルタイムで見ただけですように・・・。



※ 名場面がたくさんあり、紹介しきれなくて申し訳ありません。

<三中生のちょっとした話>

- ある日の全校体育の日、練習をしている皆さんの傍らで草削りをしていると、休憩時の移動の時に、私の横を通る生徒の中に、「ありがとうございます。」「ご苦労様です。」と声をかけてくれる人がたくさんいました。中には、数本抜いてから移動してくれる人もいました。三中生は、優しいなあ。とてもうれしく思いました。ありがとう。
- 前日までの準備や体育祭当日は、一人一人が自分の役割をきちんと果たし、みんなの手で素晴らしい体育祭にしてくれました。ありがとうございました。「ちょっとした話」ではなく、「とーってもいい話」でしたね！